



通信用保安器
UCP-SD UCP-A2
UCP-DT



このたびは、信号用避雷器 UCP-SD、UCP-A2、UCP-DTをお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本製品を最良の状態でご使用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書をご一読ください。また、ご一読後は本書を保管して頂きますようお願いいたします。

製品の概要と適用回線

本製品は高密度通信用端子(UCS端子またはクローネ端子)に接続し、電話回線・ISDN回線・XDSL回線より進入する雷サージ電圧・電流から機器を保護します。

■製品種別

商品名	形名	性能・仕様	直流抵抗
UCP-SD	SPR-UCP-SD-A1	過電流保護機能・故障表示	12Ω以下
UCP-A2	SPR-UCP-A2-A1	過電流保護機能	12Ω以下
UCP-DT	SPR-UCP-DT-A1	直流抵抗無し	0.1Ω以下

使用上のご注意

取り付け、配線工事、運転および保守・点検を行う前に、必ずこの取扱説明書をお読みの上、正しくお使い下さい。
ここでは注意事項を「危険」および「注意」として区分しております。

危険 : 取り扱いを誤った場合に、重大な事故が発生する可能性があります。

注意 : 取り扱いを誤った場合に、中程度の障害や軽傷を受ける可能性、あるいは物的損傷が発生する可能性があります。また、状況によっては重大な結果を生じる可能性もあります。

危険

- 通電中は端子などの充電部に触れないでください。
- 取り付け、取り外し、配線作業および保守・点検は必ず通信状態をOFFにし、テスターなどで無電圧で有ることを確認してから行ってください。
- 落雷の恐れがある場合、製品に触れないでください。

注意

- 開封時に損傷、変形しているものは使用しないでください。
- 製品は取扱説明書に従って取り付けてください。取り付け時に不備があると誤動作、故障の原因となります。
- 製品はご使用電圧にあったものを使用してください。間違ってお使いになりますと火災、誤動作、故障の原因となります。
- 取扱説明書に記載されている環境で使用してください。
- 高温、多湿、塵埃、結露、腐食性ガス、過度の振動・衝撃などの異常な環境に設置しないでください。
- 配線は、印加電圧、通電電流に適した電線サイズを使用してください。
- 製品を落下、転倒などで衝撃を与えないでください。製品の破損、故障の原因になります。
- ゴミ、鉄粉などの異物が機器内部に入らないように施工してください。
- 製品が確実に実装されていることを定期的を確認してください。
- 製品は改造、分解しないでください。
- 製品を破棄する場合は、産業廃棄物として取り扱ってください。

◎その他の注意事項

設備や装置の耐電圧試験、絶縁抵抗試験をする場合は、本製品を取り外してから行って下さい。

1. 取り付け

本製品はUCS端子およびクローネ端子に接続します。端子への通信線の配線方法は端子の工事マニュアルをご参照ください。

接続可能端子

■UCS端子

10対ディスコネクション マガジン UCS-DM-W-SP

■クローネ端子

- ・LSA-Plus 10対切分けモジュール
- ・LSA-Plus インストルメント・モジュール
- ・LSA-Plus インターフェースモジュール

◎上記端子以外にマウントフレーム、接地バーおよび配線用の接続工具が必要です。

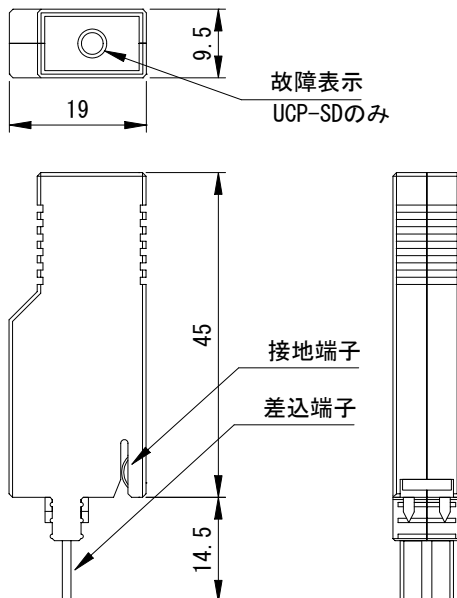
配線ケーブルの仕様

- ・通信線
単線 $\phi 0.4\text{mm} \sim \phi 0.8\text{mm}$
($\phi 0.9\text{mm}$ も端子により接続可)
- ・アース線
撚り線 2mm^2 以上

取付条件

- ・使用条件: 温度 $-20^{\circ}\text{C} \sim +60^{\circ}\text{C}$
湿度 95%以下(結露不可)
- ・設置箇所: 屋内または防水処理を施したBOX内

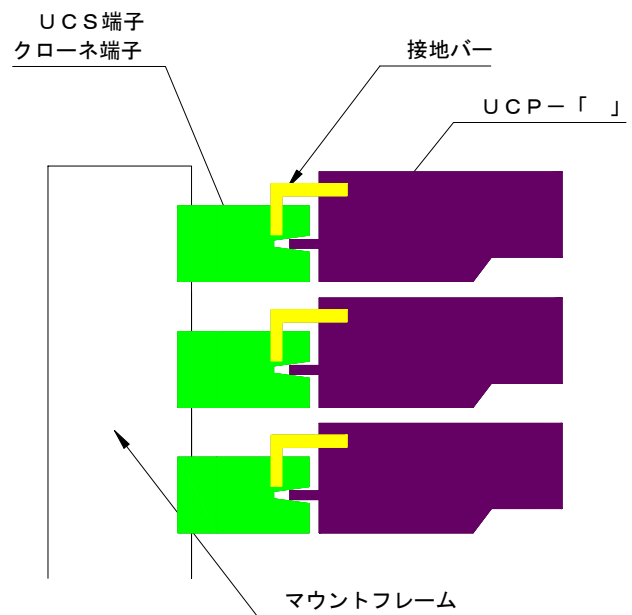
保安器外観図



2. 接続

接続方法

- ・マウントフレームにUCS端子またはクローネ端子を固定します。
- ・UCS端子またはクローネ端子に専用の接続工具を用いて通信線を配線します。
- ・通信線を配線後、接地バーをUCS端子またはクローネ端子に接続します。
- ・UCP-「 」をUCS端子またはクローネ端子に差し込みます。このとき接地バーにUCP-「 」の接地端子が確実に差し込まれていることを確認してください。
- ・マウントフレームをアース線(2mm^2 以上)または金具等で確実に接地極(100Ω 以下)に接続してください。

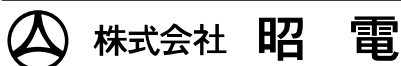


3. 保守・点検

- ・定期的に取り付け状態の確認を行ってください。
- ・落雷時には本製品に異常が無いことを確認してください。
- ・回線が断または故障表示が赤(UCP-SDのみ)になると故障です。すみやかに製品の交換をしてください。
- ・本製品は定格の雷サージに対しては数十～数百回の保護能力がありますが、永久的では無いため、5年程度での交換を推奨します。

4. 保証

- ・本製品のご使用にあたって、物損についての保証は負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・定格以上の落雷があった場合、被保護対象機器が保護できない場合もあります。



本 社 〒130-8543 東京都墨田区太平4丁目3番8号
(代) TEL 03(5819)8811
テクノセンタ 〒263-0002 千葉県稲毛区山王町365番地
(代) TEL 043(422)2111

支 店 北海道・仙台・名古屋・大阪・富山・広島
高松・福岡・沖縄
ホームページ <http://www.sdn.co.jp>